

専門教育科目

講義科目

授業科目名	統計学入門	科目コード	配当年次	単位
担当教員	大沼 宏和	HJ18	1	2

科目の概要

世の中にはたくさんのデータがあふれており、それらを分析するために、専門領域にかかわらず統計学の素養が求められている。多くの人は統計学の専門家になる必要がないが、目の前にあるデータを適切に分析して、そこから意味のあることがらをなんとかして導きたいと思っている。

本科目では、テキストを通じて、統計学の基本レベルの概要を理解したり、仕事に役立てるためにはどこまで知っておく必要があるかを把握したりすることを目的とする。

科目の到達目標

- ①記述統計学の基本事項・専門用語の大まかな意味を理解することができる。
- ②推測統計学における「推定」や「仮説検定」の大枠を理解することができる。

テキスト

『文系でも仕事に使える統計学はじめての一步』本丸 諒, かんき出版, 2018年

テキストの読み方

- ①プロローグ、1章を読み、「統計学とは何か」「統計学の全体像はどのようなものか」を理解する。
- ②2章・3章を読み、記述統計学の基本事項を押さえる。特に、3つの代表値や分散・標準偏差の意味、求め方を理解する。
- ③4章を読み、正規分布の概要を理解し、それがどのように利用されているかを知る。
- ④5章・6章を読み、「推定」「仮説検定」の大枠を理解する。

単位修得の方法

- ①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
- または、
- ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。